

学校長便り

～学校や地域に誇りをもつ児童の育成～

アンケート結果報告について

150th 九度山小学校 令和5年2月1日



今年度の学校の取組について、12月に保護者アンケートを実施しました。88家庭中76家庭より回答いただきました。その結果を報告いたします。昨年度との経年比較と今年度のグラフを合わせて載せています。

【「そう思う」「まあそう思う」と肯定的な回答が高い項目】

1. 学校は、学校長だより等を通じ、教育内容や教育活動を 保護者や地域の方にわかりやすく伝えている。
2. 学校は、授業参観・懇談会や学校行事等、保護者が学校や子どもの様子を参観できる機会をよく設けている。
12. ゲストティーチャーによる授業や校外での体験活動の取り組みを行っている。
16. 子どもは、楽しそうに学校へ通っている。

【反対に他の項目に比べて低い項目】

6. 子どもが、学習や生活について、先生に相談できる学校になっている。
14. 学校給食は、子どもの成長に応じた量や内容を提供している。
17. 子どもは、学習がわかり、基礎的な学力が身についている。
18. 子どもは、学校のことをよく話す。

昨年度の結果と比較しますと、全ての項目において、「そう思う」が増え、ほとんどの項目で「あまりそう思わない」「そう思わない」が減っています。しかしながら、肯定的な回答が他の項目に比べて低い項目については、さらなる改善と取組を、「わからない」と回答を多くいただいた項目については、本校の教育方針についてご理解いただけますよう、情報を発信し取り組んでいきます。

コメント欄には、学習指導や生徒指導等への理解や励ましのお言葉も多くいただきました。ありがとうございます。また、ご意見・ご要望等をいただきありがとうございました。いただいたご意見等については、プライベートに関する事等の理由により、一部を要約したり、差し控えたりしています。ご了解いただくとともに、ご不明なことがありましたら学校へご連絡ください

- ・毎日楽しそうに学校に通っています。
- ・友だちとも仲良く遊んでいて安心です。
- ・いつもていねいな指導ありがとうございます。通級指導教室の先生や担任の先生に勉強を見ていただき、小さなことでもできるとほめてくださるので、いやになって投げだすまでにならず、すんでいます。
- ・何か問題や気になることがある際も、丁寧に対応してくださっています。
- ・子ども一人一人が大切にされ、認められる学校になっていると思います。
- ・いつもありがとうございます。道徳や日頃の人との関わりを通して、子どもが自分の良いところを自分で認められたらいいなと思いました。そして、できないこと、がんばれていない時があっても、「そういう自分でもいいんだ」と認めることができれば、人のことも自分のことも大切にできていければいいなと思いました。これからの学校生活で、いろんな人とかかわることで成長していく子どもたちを見守っていきたいと思っています。
- ・放課後の勉強や休み時間のマラソン・なわとびなど、たくさん取組があって頭が下がります。ただ、自由参加などの形で、参加しなくてもいい選択肢があるとうれしいです。6 限目までの勉強で十分ご指導いただけていると思います。楽しく学校へ行ってくれてうれしいです。今後ともよろしく願います。
- ・漢字や都道府県にとっても関心を持ち、楽しく勉強に取り組んでいます。学校の授業を通しておもしろいとか楽しいとか思っているからだと感じます。引き続き楽しい学校、授業をよろしく願います。

行事予定・授業参観等について

- ・翌月の行事予定を早い目に教えていただけるとありがたいです。
- ・授業参観日や学校開放日をもっと増やしてほしい。
- ・コロナ禍であるため難しいことかもしれませんが、授業参観の時にただ授業を見るのではなく、子どもと親が関われる内容とかできないでしょうか。

行事予定は、決まり次第、お伝えしていきます。

春以降で、新型コロナウイルス感染症もインフルエンザと同じ第5類に変更することが検討されています。これからも適切な感染対策を講じながら、内容や形態を工夫して実施していきます。

学校生活について

- ・子どもが学習や生活について、担任の先生以外にも相談できているのかわからない。

学校では、担任以外にも、支援教員、養護、その他の職員、SC,SSW など、多くの教職員が児童と関わり、児童の気になる様子や行動を共有し、いろいろな立場で児童を見守っています。児童が、誰にでも気軽に相談しやすい環境を整えていくとともに、保護者の方が、学校生活の様子についてよりわかっていただけるよう、連絡を密にしていきます。また、気になることや聞きたいことがございましたら、いつでも学校にご相談いただきますようお願いいたします。

給食について

- ・給食が足りず、家に帰ってくると、「お腹すいた」とすぐ食べます。メニューを見てもかなり品数など少ないように思います。
- ・給食の量が全くあっていないと思います。人数が少ないこと、金額の面でも難しいと思いますが、進歩もない気がします。

以前から給食の量や品数についてご意見を聞かせていただいています。その日の給食で食べる量は個人によって、体調等によって(メニューによって)差があるため、基本的にはどのクラスでもある程度の「おかわり」分を残して均等に配膳しています。足りない場合は「おかわり」を申し出ることになっています。

給食センターには、体格の差等でよく食べる学年には、年齢に応じた量よりも、少し増やしていただけるよう依頼し改善しています。また、好きなメニューについては少ないと感じ、苦手なメニューは残してしまう傾向がありますので、苦手な食材もおいしく食べられるよう工夫していただいています。栄養士と協力し、食育を推進するとともに、改善に努めます。

アンケート内容項目について

- ・アンケートの内容はいつも同じなのが気になります。同じ内容にも関わらず、何も変わったこともない、よくなった感じもしません。コロナのこともあり、学校のことがわかりにくいのは、仕方ありませんが、ほとんどよくわからないのが本当のところです。

アンケートの内容については、経年比較をする必要がありますので、大きく変更していません。学校運営や学校生活等につきましては、学校便り・学年通信・ホームページを見ていただきますとともに、内容をさらに充実し、情報を発信していきます。

アンケートのご協力ありがとうございました。いただきましたご意見を真摯に受け止め、今後の学校改善に役立て取り組んでいきたいと思っております。今後とも学校教育推進にご理解・ご協力よろしく申し上げます。